

一般質問

この定例会では、議案や市政全般について、6人の議員が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。

その概要は、次のとおりです。

(一)内には、各会派等からの質問申し出時間を記載しています。

会派名など	質問者数	質問時間
水曜会	2人	65分
誠友会	1人	45分
無所属	3人	各30分



木村 素子 (30分)
水曜会

(仮称)まちづくり支援拠点施設は

問 ①施設に設置するまちづくり支援の機能と目的は。

②福山市地域戦略において、地域コミュニティの現状と課題として、特に担い手不足や負担増加が挙げられている。施設を核としたまちづくりの方向性は。

録画放送の視聴方法

各議員記事のQRコードをスマートフォンなどで読み取ると、代表質問や一般質問の録画が視聴できます。

また、福山市のホームページ → 福山市議会
→ 議会中継 → こちらからも視聴できます。

答

①まちづくりサポートセンターをはじめ、自治会連合会や老人クラブ連合会、子ども会育成協議会など、まちづくりをけん引する各団体の事務局が同居するほか老人大学が移転してくる。

まちづくり活動の活性化に向けさまざまな交流、連携が生まれる場としていく。

②今後、複雑化、多様化する地域課題の解決に向け多様な主体が連携したまちづくりを推進する。



(仮称)まちづくり支援拠点施設



加藤陽一郎 (35分)
水曜会

神辺町における地域の拠点づくりは

問 神辺駅西ロータリーと商業スペースとの一体的な整備は。

答 官民が将来のまちづくりに共に汗をかくことで、良質な民間投資と公共事業の相乗効果を生み出していくことが重要である。今後民と官が役割分担をしながら



小島 崇弘 (45分)
誠友会

旧郷分幼稚園に開設する日本語初期指導教室は

問 外国人児童の語学習得の場として活用する背景は。また町内唯一の有人の公共施設として、自然あふれた環境で子どもたちと地域住民が交流することで地域のにぎわいを創り出し、より一層魅力あふれる施設となる。

取り組む必要があると考える。

問 農業生産者を増やすことが重要と考えるが。

答 専業農家である認定新規就農者に対しては、経営開始資金や経営発展支援事業などにより支援を行い、兼業農家に対しては、産直市や学校給食への販路確保などに努めている。また、農業法人等に対しては、スマート農業技術の導入など、農業形態に応じた担い手の育成、確保につなげている。

るのではないかと考えるが、同施設と地域住民との連携は。

答 市の中央部に位置し、既に空調やトイレといった施設環境が整っており、速やかに開設できることなどから選定した。地域資源を活用しながら、食事や遊びなど日本の生活習慣や文化に触れる体験活動等を行うことも考えている。



旧郷分幼稚園